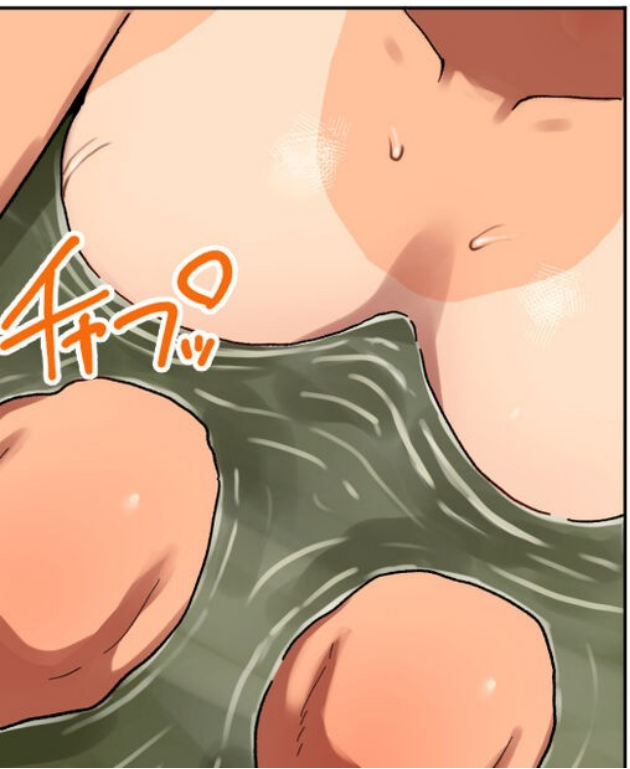
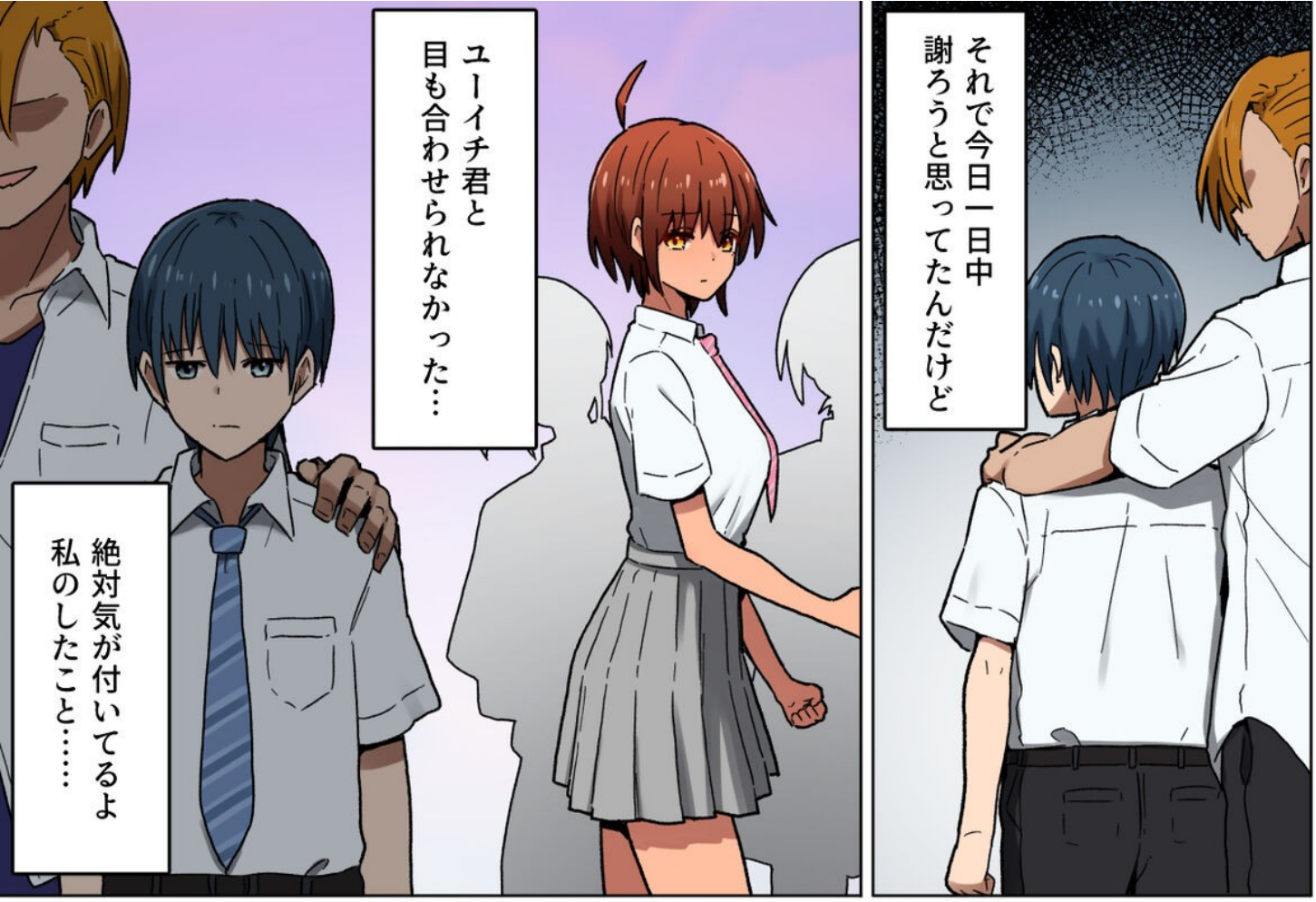
修学旅行、
彼女奪られる
熱帯夜
体育教師とぬるぬる性教育編

かぽーん
今日は修学旅行で
温泉付きの旅館に来ています
1人でいたい気分だったので
部屋から抜け出して来ました
こんな気持ちの良い温泉なのに
悩みは晴れません……


チャプッ

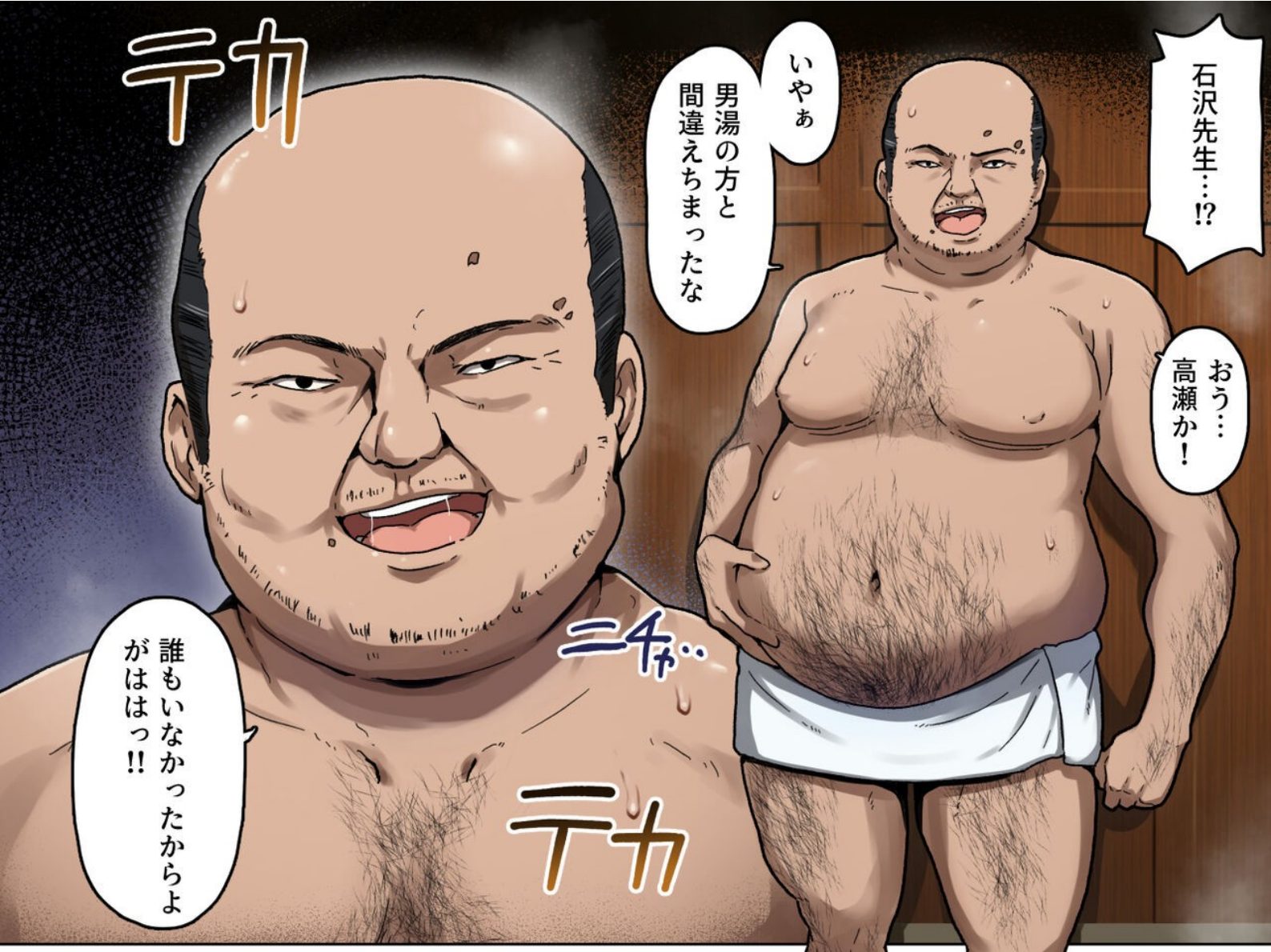
はぁ……

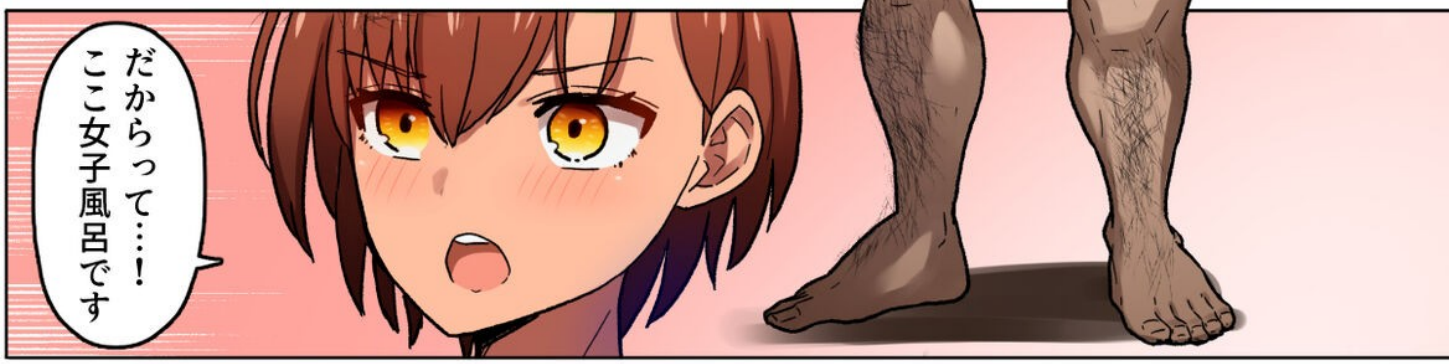
なんで彼氏じゃない人とHしちゃったんだろう…
ユウイチくんにもたぶんバレちゃってるよ……
ドチュ
ドサッ
ふう
ぐっ…
いつもそうだ
んはぁ！
はぁ…！♥
昔から流されやすい性格でついつい言う事聞いちゃうんだよね…
パンッ
パンッ
パンッ
ガッ
私あんなに乱れちゃって……思い返すと本当に恥ずかしい…
昨日は大丈夫な日だったから良かったけど…一応ね……


それで今日一日中
謝ろうと思ってたんだけど
ユーイチ君と
目も合わせられなかった…
絶対気が付いてるよ
私のしたこと……

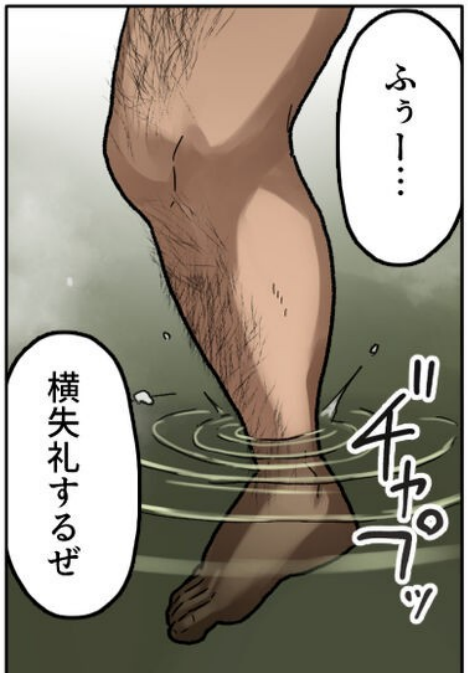
明日だ！
明日こそ謝ろう
クリッ
それで言うんだ！
もう絶対に
裏切ったりしないって

ガタタッ
うわっと…！
な、何!?


石沢先生…!?
おう…高瀬か！
いやぁ 男湯の方と間違えちまったな
デカ
ニチャ…
デカ
誰もいなかったからよがははっ!!


だからって…！ここ女子風呂です

まぁまぁ固いこと言うなすぐ出ていくからよ
えっ…


ふぅー…
ヂャプッ
横失礼するぜ

スッ
私もう出ます…
なあ

え…？
なんで…

キリッ
何年教師やってると思ってるんだ？
見りゃ分かるさ

悩み、あんだろ？
ほっとけねえよ…！
教師としても顧問としてもな

私…先生のこと誤解してました
ああ慣れてるさ
それでどうした…？
じ、実は昨日の夜…

はぁー!?
なんだそりゃ!!
その後何度も中に出されて…
なんでやねん!

こいつ…このエッロい体で…
え…と？どうしました…
このすました顔で…

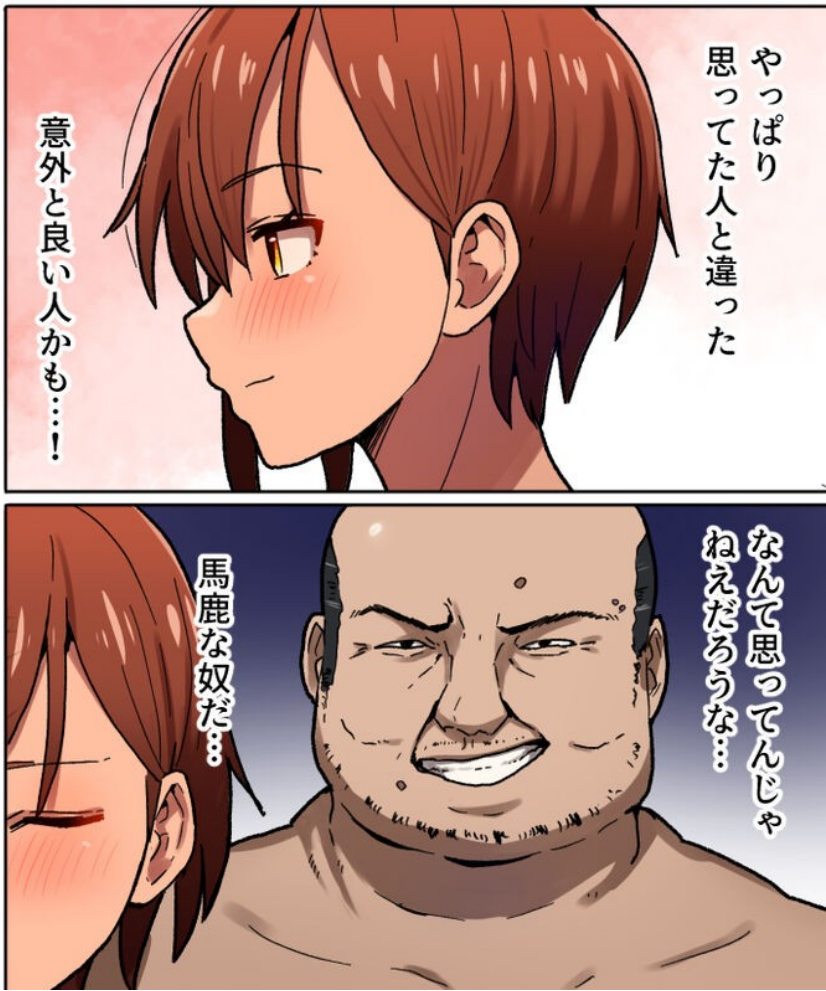
セックスしまくってたのかよ…!
あっ
あんっ
あんっ
中出しってまじか!?

ギリリッ
くそ～…高校生のくせによ
てか高瀬がそんなに股ゆるゆるだったとは…

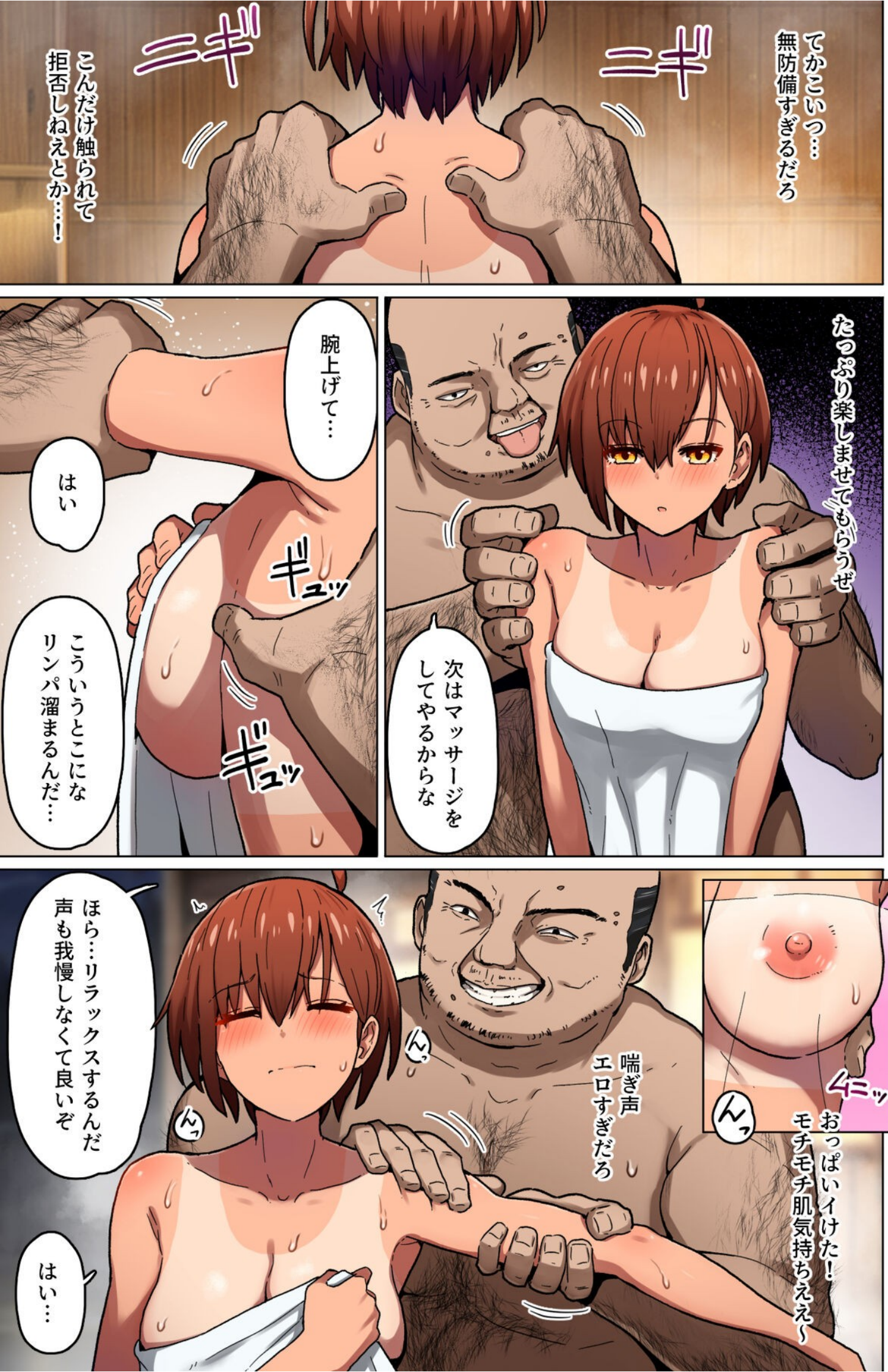
モジ
ヤりてぇ…！
俺も犯してぇ…!!
モジ

グッ
締まりの良い未成年まんこ…!!
腰打ち付けて泣かせてやりてぇー…
締まりの良いJkまんこ！
ビクッ
んっ
ビクッ
んぐっ
ビクッ
んっ
パンッ
パンッ
じゅるり…

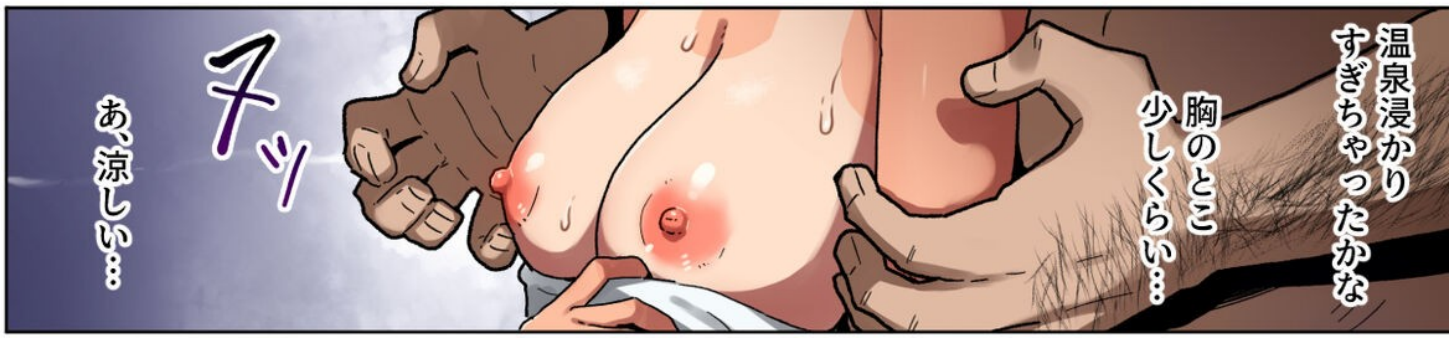
どうだ？
気持ちいいだろ？
コシ
コシ
はい…すごく
色々すみません…
背中まで流してもらっちゃって
いや、いいんだ
教師と生徒でこういった
コミュニケーションは大事だ


やっぱり
思ってた人と違った
意外と良い人かも…！
なんて思ってんじゃ
ねえだろうな…
馬鹿な奴だ…

ムワッ
ノリで股を開くだけあって
男ってものを知らねえ…！
こっちはお前のエロい体に
もう我慢の限界なんだぞ
ムワッ


てかこいつ…
無防備すぎるだろ
ニギ
ニギ
こんだけ触られて
拒否しねえとか…！
たっぷり楽しませてもらうぜ
次はマッサージを
してやるからな
腕上げて…
はい
ギュッ
ギュッ
こういうとこにな
リンパ溜まるんだ…
ムニッ
おっぱいイけた！
モチモチ肌気持ちええ～
んっ
喘ぎ声
エロすぎだろ
んっ
んっ
ほら…リラックスするんだ
声も我慢しなくて良いぞ
はい…

石沢先生、なんでこんなにマッサージ上手いの…？
はー
はー！
はー！
ピクッ
ピクッ
あー…本当に気持ちいいなんかボーっとしてきた…

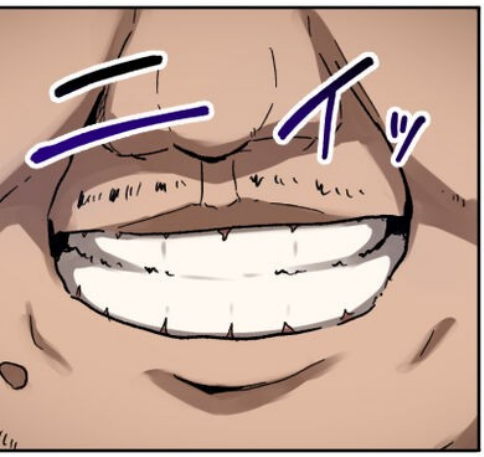

温泉浸かりすぎちゃったかな
胸のとこ少しくらい…
フッ
あ、涼しい…

ビクッ
ちょ…！だめ…っ
ギュム
ギュム
何この触り方…！
ビクッ

え…？
きゃっ
モギュッ
ギュッ

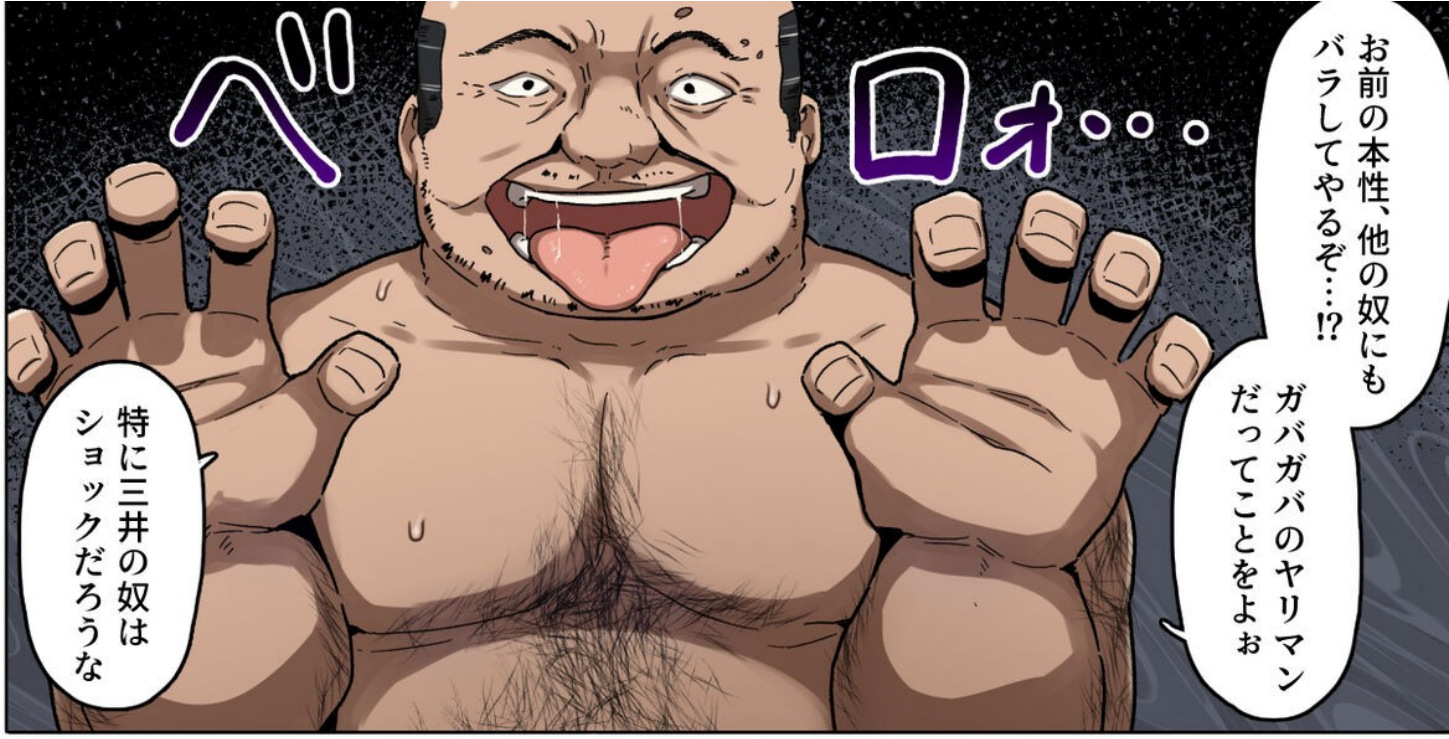
ここもこってるからな
よく揉みほぐさないと…！
キ、キモい…！
キモいけど…
なにこれぇっ…
ビクッ
お、乳首がコリコリに
勃起してきたな
これもつまんで
ほぐしてやるぞ！
ふっ
ふっ
クリ
クニ
クリ
クニ
クニ

ちょ…
だ、だめ!!
バッ


ニイッ

あーもういいわ…

ビッ
この淫行教師！
やっぱりあなたって
そうなんですね！
初めから体が
目当てだったんだ！


お前の本性、他の奴にもバラしてやるぞ…!?
ガバガバのヤリマンだってことをよぉ
ベロォ…。
特に三井の奴はショックだろうな

悲しませたくないんだろ…!?
もう裏切りたくないんだろ!?

あいつ、気弱そうだから学校来れなくなるかもなあ！
っ……
自殺しちゃうかも!?
げへへへっ!!

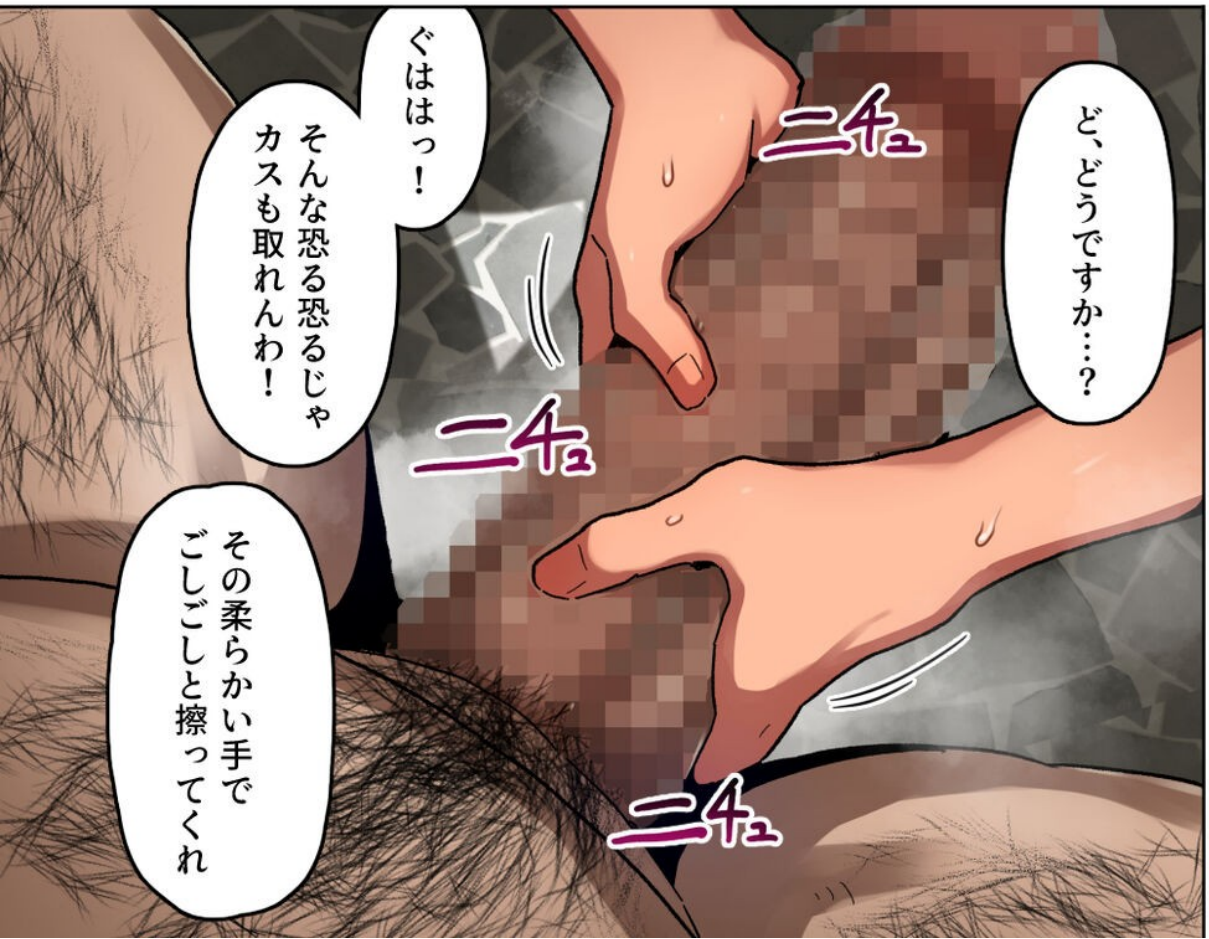
ちょー…っと俺と楽しいことするだけ！
なに、性教育だよ性教育の一貫さ…！
くっ…本当に少しだけですよ…
げへへっ少しだけな…！

何で私がこんなこと…
ふぅー…
こりゃ極楽だのお
何この人の体…なんかベトベトしてるし…
うぇ…
黒いシミとかデキモノがそこら中にあって気持ち悪い…
もう背中はええわ
え？
グイッ
ほれ
ブルンッ
こっちの手入れもしてくれや…！

でっっっ…
何この大きさ…
ズオォ…ン
私の腕より太いんじゃ…
クン
クン
それに…鼻に強烈に突き刺さるこの臭い…

ほれほれ
大人のちんこを知るのも教育のうちだぞ…！
ブルンッ
ブルンッ
お前らの旅行のせいでここ何日か忙しくてな
汚えだろうから綺麗にしてくれよお

うげえ…
ど、どうですか…？


ニチュ
ニチュ
ニチュ
ぐはは っ！
そんな恐る恐るじゃカスも取れんわ！
その柔らかい手でごしごしと擦ってくれ

そうそう、流石は高瀬だちんこの扱いも優秀だな
そんなの…知りません…！
げへへへっ！　陸上よりこっちの方が向いてるんじゃないか？
チュコッ
チュコッ
おほぉ気持ちいい裏筋なぞるの最高
グイッ
グイッ
モミ
モミ
金玉も忘れるなよ
これでユウイチのブツもお手の物だな
……
あ、こんな立派なついてねえか!?
がはははっ
よしよし、慣れてきたなじゃあ次のを教えてやるか！
え…？
ガシッ
ガシッ
そのエロい体を使ったサービスのやり方だ！

おほ…乳圧すごぉ
その胸、何カップだ？
Eカップです…
その歳でそれか！
スケベだなぁ、お前は!!
いつもパツパツの
ユニを着てたよな
いっそのこと
裸で走るか？
がはは
にゅこっ
プニュ
おおええぞ
もっと寄せろ
はい…
ボイュ
はぁ…若い肌が
吸いついてくるわ！
こりゃ、プロになったら
毎週指名するレベル…！
あ～…気持ちええ～
高瀬のパイまんこ最高！
この人さっきから
1人で何言ってるの…
こっちは早く
終わらせたいだけなのに…

あ～…
もう我慢できん！
グッ
え？
んぼっ
おほぉ～…
あったけえ…！
これよ…！女の体は
乱暴に扱ってこそだ！
カポッ
その顔ブサッ!!
JKの見せる顔じゃねえ
おっ
カポッ
んおっ
んぼっ
カポッ
カポッ
おほぉ、のど締まるぅ！
現役JKブサマラすげえ!!
あ～奥良いぞ高瀬!!
口まんこも最高だぞ！
んごっ
パンッ
んぼぉっ
んぼっっ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
これもう射精る…
射精すぞ高瀬っ！

おぉっ…!!
射精るっ…!
びゅっ
んぐっ
んぅっ…!
ビクッ
ビクッ
ビクッ
んぶっっ!!
びゅるる…!
おほぉ…っ
喉吸いつくぅ!!
よ〜しっ…
全部飲み込めよおっ
ぐぶっ!
グッ
んぶっ
ドクッ
んぐっ…
ドクッ
んっ…
ドクッ
げぇっ…
おいおい…!
戻してんじゃねえよ
げほっ…
げほっ…!
ドロォ

げほ…っ
これでもう…っ
何言ってんだ？
まだまだやるぞ
楽しくなってきたな
ほいさ
は…？
そんなもの
どこから…
ヒク
ヒク
ほれほれ
手伝ってくれ
おお～…！
これは贅沢だのお
ある意味
職場体験だな…！
はぁ…
ヌトッ
おっ乳首ちろちろ
舐めるのエロっ！
クニュ
クニュ
若い女のモチモチ肌っ
また勃ってきたわ…！
ヌトッ

んほほっ
くすぐったいのお
んむぅ
チュウ
チュ
んちゅぅ
うんかす付いてても
綺麗になめ取ってくれよ…！
チュッ
チュッ
チュッ
チュ
んぅっ！
気持ち悪い…
気持ち悪い…っ
レロッ
臭い…キモい…！
レロッ
こんな汚いところ…っ！
毛がびっしりでグロいし…
レロッ
丁寧な舐めっぷりだな
俺の尻穴、気に入ったか？
ﾅﾛｭ
ﾅﾛｭ
ﾅﾛｭ
なっ
ふぉんなわけっ…！
これは全部…
ユウイチくんのため……
もうユウイチくんを
傷つけないためなんだから…
キュ〜ン

何これ、先生とエッチしてるみたいじゃん…
ほれほれ
もっと腰降らんか
うるさいなあ…こっちは死ぬほど恥ずかしいんだけど…！
おほほっいいぞ高瀬…！
素股はこの眺めがオツなのよ
クリあたってるし…
本当に挿入っちゃいそう……
んっ♥
コリッ
コリッ
コリッ
こんな大きいの
絶対無理っ…！
ゲリッ
ゲリッ
ゲリッ
高瀬のぷにぷにまん肉
やわらかいのぉ…！
っ…
こんなの本当に気持ちいいの？
私はただただ気持ちが悪い…
お前はケツもでっかいな！
高瀬はやっぱりソープ嬢の才能あるぞ
ゲチュ
ゲチュ
ゲチュ
うるさい…っ
早く終わって……

何で私まで…？
お前が物欲しそうにしてるからだろ？
そ、そんなこと…！私はいいですから…
ポヨン
まあまあ、部活後にいつもしてやってるだろ
スリ
スリ
顧問として選手のマッサージくらいいな…！
はぁ……
くくくっ
こいつ、まじで何でも言う事聞くな
こうなりゃ限界まで行っちまおう
ヌヌヌッ
なんならこのまま俺の穴にならねえかな
トロォ
そしたら学校でもコキ放題じゃねえか…！
まずは…
ビュブッ
ヌル
ヌル
ビュブッ
お前に耐えられるかな？この特性媚薬入りローション…！

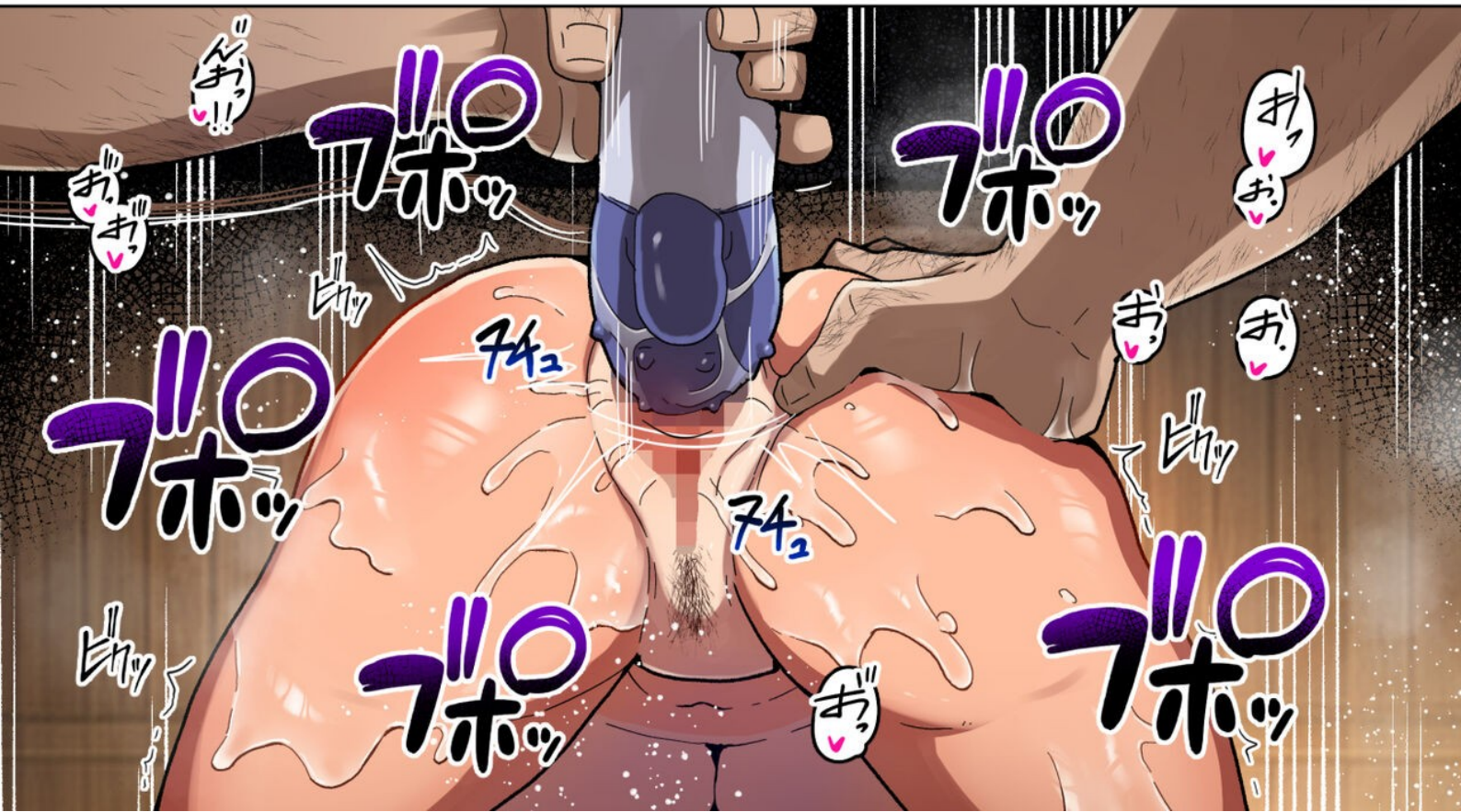
え…何これ…？
体が熱い…っ…
ピカッ
んっ…
フッ
フッ
ギューッ
ピカッ
このヌルヌルのせい？
乳首いじるのやめてぇ…っ
ギュッ
おいおい高瀬…！
マン汁溢れてきてるぞ
んっ！
指もすんなり
入るじゃねえか
グチュ
んぁ…っ
は…っ
は…っ
クリトリスが
じんじんする…！
ここか～？
ここがええんか？
敏感に反応してるなあ
もっと欲しいか？お？
待って…
だめぇ…！
ビクッ
ビクッ
あっ
あっ…！
は…っ
は…っ
は…っ
んっ
あっ♥
グチュ
トン
トン
グチュ
グチュ
グチュ
グチュ
んはぁ…♥
ビクッ
これやばいっ…！
膣奥まで痺れて…っ

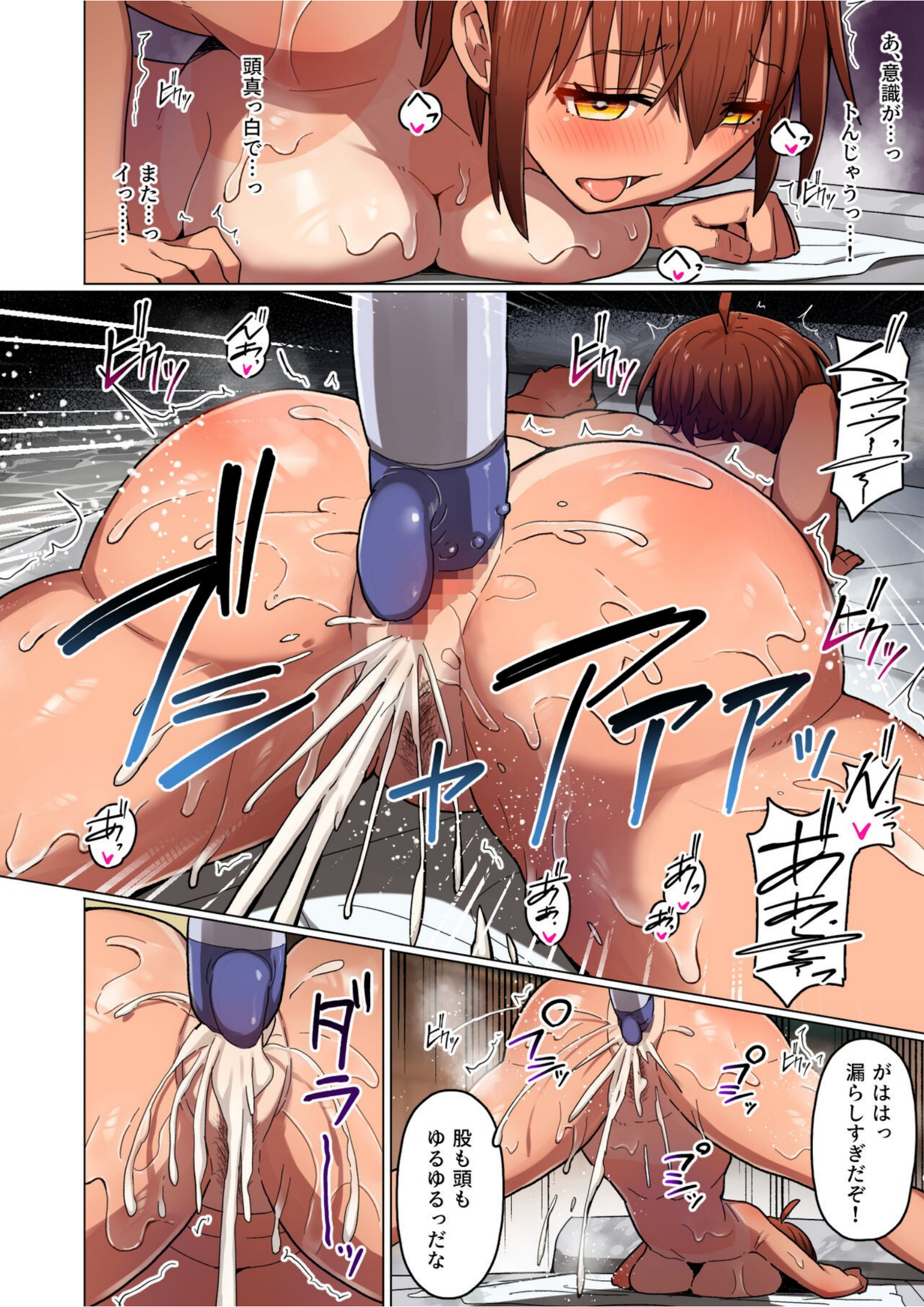
お前、腰浮いて股開いて欲しがってんじゃねえか！
ち、ちがっ…んっ♥さっきから変なの…！
熱くて…頭痺れておかしいの…っ…！
嘘つけ、このヤリマンがよほら、ここが好きなんだろ？
んぁっ！だめぇ…そこ擦るのだめぇ!!♥
ちょっ！
止めて！止めてくださいっそれだめっ…待ってぇっ！
何これ…っ！
んあぁっ！
あぁぁっ…!!
知らないっ知らないっ…！

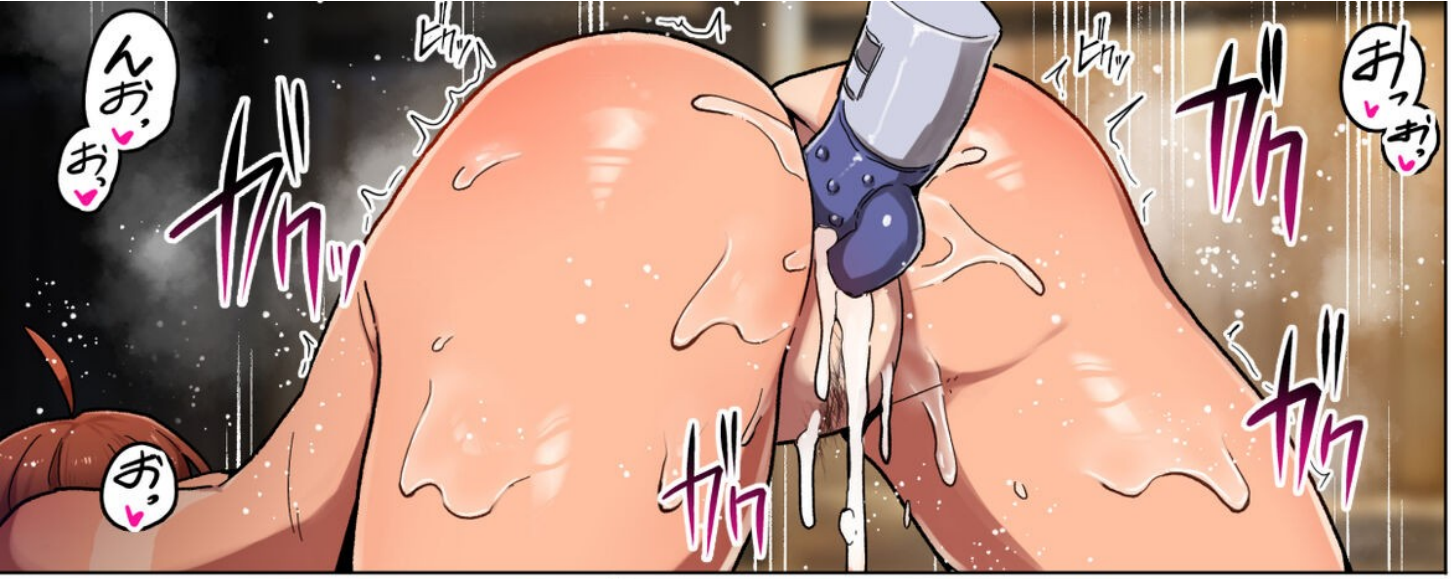
お…っ
お…っ
お…っ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
グレン
あ…っ
イ…っ
ダ…っ
ダ…っ!!
ダメ…ヤアア!!
ブシュ
ブシュ
ブシュ
ガク
ガク
ガク
ニョロッ
ニョロッ
ニョロッ

お、正気に戻ったか？
次はこれだぜ～…！
バイブ機能も
ついた優れモノだ！
え…
なんですか…？
指で潮吹くお前に
これぶち込んだら…
どうなるか…！
試してみてえだろ？
ヴィィィ
ま…
まさか…！
だ…だめっ！
イったばかりだから！
もう壊れちゃう…っ!!
クチュ
クチュ
クチュ

ドチュっと！
ドチュッ
ビクッ
ズプッ
かはっ…!!
ビクッ
ピーーッ
はっ
イカッ
はっ
イカッ
ドエロイな…！
全部パックリくわえこんでやがる！
ヌチョーッ
ズプッ


んおっ!!
ブボッ
ビクッ
ヌチュ
ブボッ
ヌチュ
ブボッ
ブボッ
ビクッ
ビクッ
おっ
おっ
おっ
おっ
おっ
おっ


あ、意識が…っ
トんじゃうっ…！
へっ
へっ
へっ
ビクッ
頭真っ白で…っ
また…っイっ……
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
んぎっ
ん…っ
あっ
あっ
あっ
あぁ
ダラーッ
プシッ
プシッ
プシッ
がははっ
漏らしすぎだぞ！
股も頭も
ゆるゆるっだな


んお、
お、
ビクッ
ガクッ
おっ
お、
ガク
ガク
お、

そうか
そうか
チュ


お前もやっぱり
本物が欲しいよなあ

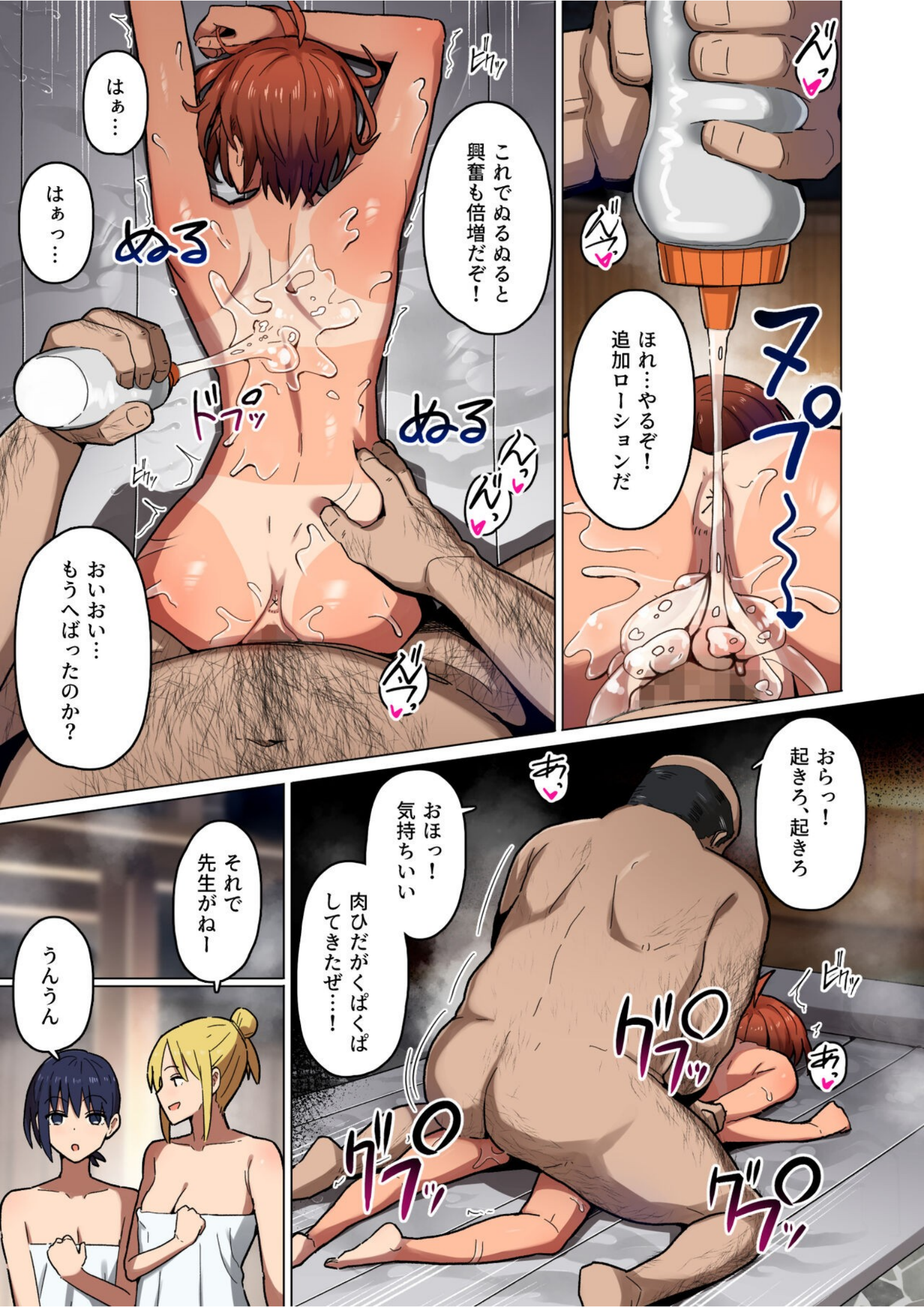
ぶははっ、どんだけ
腰カクカクさせてんだ
ヌポンッ
おうおう
俺を誘ってんのか？
ビクッ
ブシュ
あ、
ビクッ

ほらよっと
あ…
え…？
ヌプッ

はい…っ
挿入完了っと！
ズニッ
ビクッ
おっ
ほっ
おほぉ
うほぉっ…！
現役JKの生まん最高!!
いつもエロいユニ着てる
お前を犯す妄想してたぜぇ!!
ちゅレ
ドチュ
あっ
んほっ

やめっ…！
ぬ、抜いてぇ!!
固い事いうな
気持ちいいだろ!?
まんこヒクヒクさせて
欲しがってただろ？
あんっ
あっ
あっ
あっ
ゴポッ
ゴポッ
ゴポッ
ヌチョ
ヌチョ
重いし太いし…
お腹えぐられるっ！
はっ
はっ
逃げられないっ…
ビクッ
ユ、ユウイチくん…！
逃げるな
逃げるな！
お、重すぎる！
潰れちゃうっ…!!
ブボッ
ブボッ
ブボッ
ブボッ
んっ
んっ
んっ
んっ
ガシッ

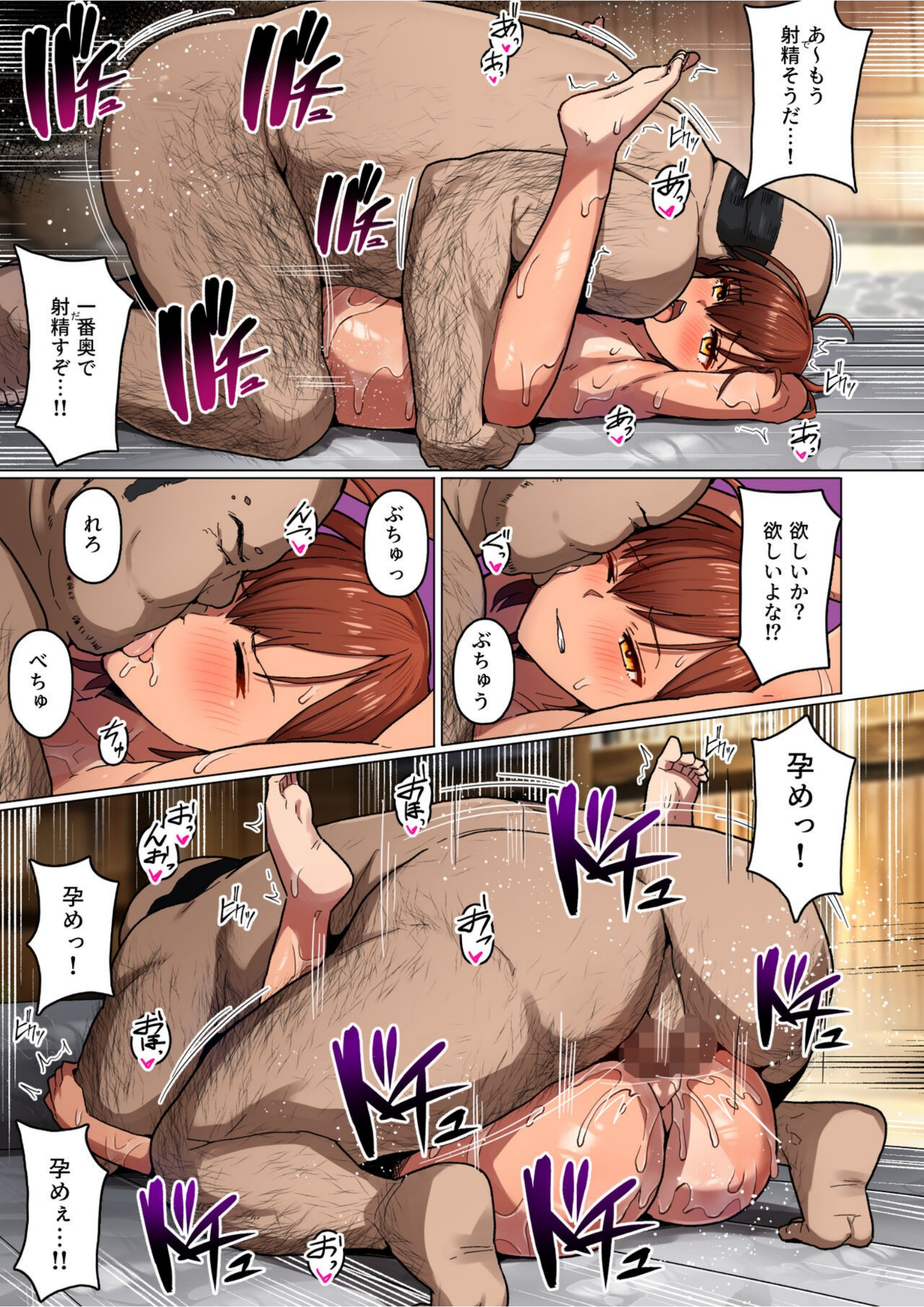
あぁっ！
待ってぇっ!!
おぐっ…！
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
んはぁっ♥
やっぱり締まり具合
最高だな、高瀬！
俺のちんこの形に
してやるからな！
ズチュッ♥
あっ♥
はぁっ！♥
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ


ほれ…やるぞ！
追加ローションだ
ヌプ〜〜
これでぬるぬると
興奮も倍増だぞ！
はぁ…
はぁっ…
ぬる
ぬる
おいおい…
もうへばったのか？
おらっ！
起きろ、起きろ
おほっ！
気持ちいい
肉ひだがくぱくぱ
してきたぜ…！
それで
先生がねー
うんうん

おわっー！
危ねえ…！
あやうく未成年淫行がバレるとこだった…！
あれ…？
ユカリいないねー
あいつめ、さては…
また彼氏のとこだな
やばいっ…
見つかっちゃう
みんな…
来ちゃダメぇ…！
こんなのバレたら
一発アウトだな！
ちょっと…！
なんでこの人
止めないの…!?
んっ…！
んぐっ
待って…だめっ
ピストン止めてぇ！
声出ちゃうからっ…
バレちゃうからぁ!!

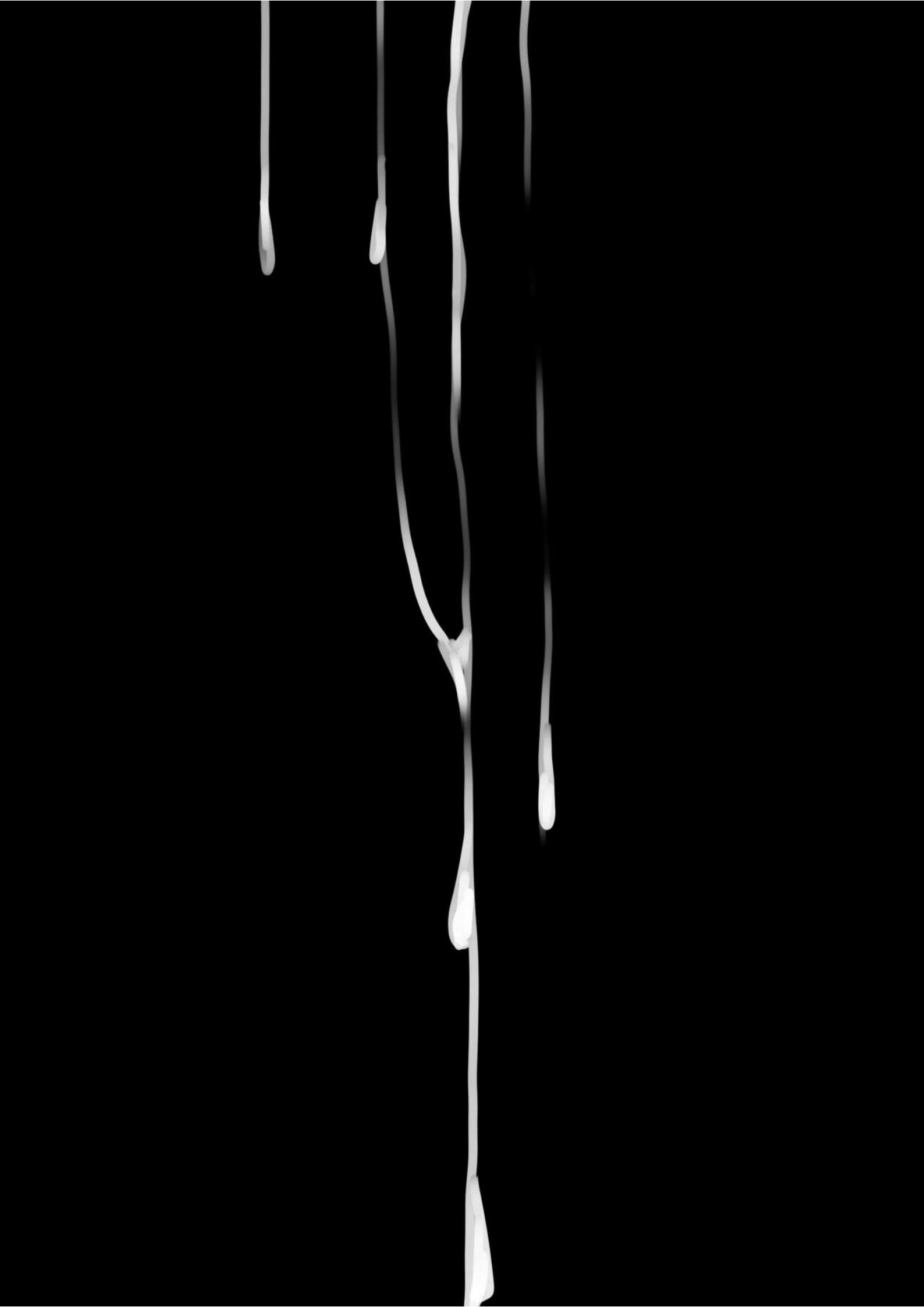
ひぎっ
ぐっ…！
んっ…！
んぐっ♥
な、なんでっ…
声が出ちゃうっ…！
こんなのバレたら
絶対ダメなのにいっ…!!
おっ!!♥
ビクッ
ビクッ
ビクッ

ようやく行ったみたいだな
んはぁっ！
あっ
んあっ
やっぱりお前も欲しがってるなあ！
自分から腰振ってよお
ち、ちがっ！
おっ
私はただ…っ！ユウイチ君のためにぃ
パンッ
パンッ
パンッ
んほっ
あんっ
あっ
あっ
全部っ…
あんっ
そうだよっ…気持ち良くなるのも…こんなに喘いじゃうのも…
ドチュ
ドチュ
ドチュ
あんっ
ユウイチ君のためなんだからっ…♥


あ～もう射精そうだ…！
バチュ
バチュ
バチュ
バチュ
あっ
おっ
ビクッ
あっ
ビクッ
あっ
一番奥で射精すぞ…!!
欲しいか？欲しいよな!?
ぐっ
ぶちゅう
ぶちゅっ
んっ
れろ
ちゅ
べちゅ
孕めっ！
ビクッ
ドチュ
おほっ
おっ
ドチュ
おっんおっ
孕めっ！
ビクッ
おほっ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
おっ
孕めぇ…!!

射精るっ!!
あっ
ビクッ
あっ
イグラッ
イグラッ
ビュルルルルッ!!
精子っ
あぁ
ドプッ
ドプッ
ドプッ
どぴゅどぴゅ溢れてるっ…!!
あぁっ
膣奥っ…熱いいっ…!
頭真っ白になってりゅ…っ
またトぶっ…
ビクッ
あぁ
ビュル
ビュル
ビュル
トんじゃうっ…♥

おっほぉ…！
子宮が吸いついてくる
ビュブ
ビュブ
ビュッ
精子欲しがり
すぎなんだよ…！
まだまだ
射精るぅっ…！
ドププププッ
んうぅっ!!
ぶふぅ…
ふぅっ…
おら、ちゃんと綺麗に
するまでがご奉仕だぞ！
もがっ…
んぐっ
ブチュ
ビクッ
んぶっ…
はぁー…っ
ビクッ
ドロォ
はぁー…っ

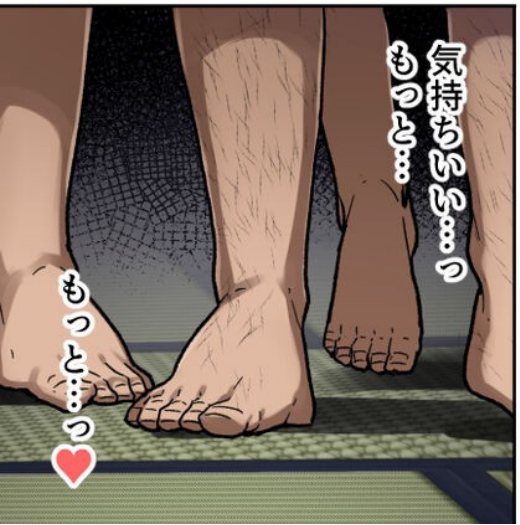


いやあ最高だったな
高瀬のまんこは…！
俺のもなかなか
良かっただろ？
わ、私は別に…
あんなにうるさく
喘いでたのにか？
ちが…！
あれはただ…
がははは
ユカリちゃん？
え？
何してるの…？
あ……
ユウイチくん…！
おお～…三井か……
高瀬が風呂で体調悪くしてな
そ、そうそう…
先生に診てもらってたの
え…
大丈夫？
うん
もう平気だよ…

あ…それと、その…
昨日のこと謝りたくて…
モミッ
モミッ
んっ
う、うん…
悪い事しちゃったって
思ってたの…本当に…っ
あん
ごめっ…あっ♥
あっ
はぁ…ぁ…っ
ごめんね…あっ！♥
あんっ
ビッ
ビッ
ん…
じゃ…
じゃあもう…
行くから…っ
ぴゅぷっ
んぁ…っ
はぁ……っ
ビッ
え…？
ちょっと…
それだけ……？
ユカリちゃん…

くくくっ
あんな喘いだら三井も怪しんでただろうなぁ
まあ流石に分かんねえか
まさか大好きなユカリちゃんが俺の上で必死に腰振ってるとは！
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ
ゲチュ
ゲチュ
ゲチュ
ビッ
ビッ
ビッ
ビッ
ビッ
ビッ
あんっ
あっ
んぁっ♥
あんっ…！
すっかり俺のちんこ気に入ったなあ、高瀬？
だからっ…！私は脅されて…
ユウイチ君のためにぃ…♥
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
ヌヌヌヌ

ひぎっ！
また膣内で射精してやるよ！
ぐぅっ！
あぁ…!! 射精すぞ！
じゃああいつのためにもっとまんこ締めろ…！
おらっ！
ドビュルルッ

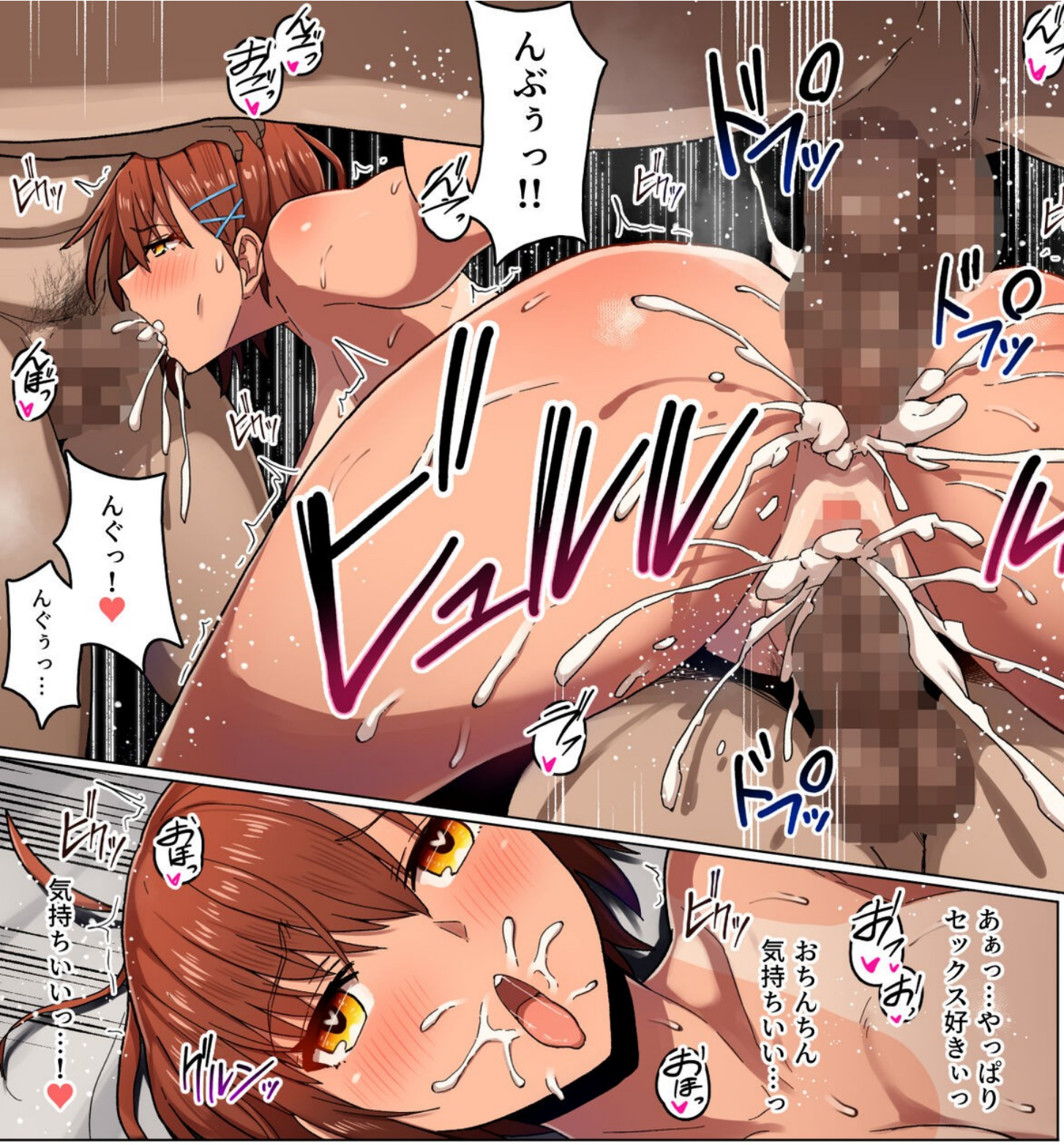

気持ちいい…っ
もっと…
もっと…っ

おっほおっ…
膣内熱いい…
こんなの…っ
頭馬鹿になるぅ…

えっ
え…？
お、3組の高瀬ですか
いいねぇ
けひひっ
ああぁっ！
んうっ…！
んぶっ
ぐうっ
おほっ
おぉんっ♥
はぁー…っ
はぁー…っ
んおっ♥はげしっ…！
んほぉっ！

ちゅぷっ
んちゅっ
んぅっ
んぶっ
んぶぅっ
あっ…！
いやぁっ…！
あぁっ！
んはぁっ！
はぁんっ

はぁっ
あっ
あぁっ
あっ
あんっ
あっ
あんっ
ビクッ
ギュッ
ビクッ
ズボッ
ズボッ
ズボッ
ズボッ
ビクッ
モギュ
あっ
んあっ！
あんっ
おっ
おぼっ
ブボッ
ブボッ
ブボッ
ブボッ
ブボッ
ビクッ
んぐぅ
ぐっ
んっ
ブルンッ
んおっ…！
んぼっ
ぐぅっ


んぶぅっ!!
ドプッ
ドプッ
ドプッ

# 奥付

修学旅行、彼女奪られる熱帯夜
-体育教師とぬるぬる性教育編-

発行日：2023年2月24日
発行者：クルマヤ公道
Twitter：@hino_kuruma_ya
Pixiv：@kurumayakoudo

お手に取ってくださりありがとうございます。

今回は前作の続きものです。ユカリちゃんのツンデレ感を出したかったので、誰でも受容できそうなユカリちゃんでも流石に拒否感のある先生が出てきました。

毛むくじゃらの男にローションまみれで抱きつく女の子というだけで大好きです。ユカリちゃんはたぶん途中から臭いとか毛とかどうでも良くなってましたね。それだけ寛容な子なんです。下の方も含めて。

今回は制作に過去一で時間がかかってしまいました。でもおかげでローションのぬるぬるを描くのが上手くなったので良しとします。

感想、レビューなど頂けると嬉しいです。
次刊も是非よろしくお願いします！

*作品の無断転載や複製は禁止しています。